

性暴力被害者支援のための

アドボケーター（支援員）養成「基礎」講座

性暴力の被害にあった当事者の多くは、恐怖と屈辱と混乱の中で「誰にも言えない、知られたくない、考えたくない」と一人で悩みます。このとき、できるだけ早く医療的・心理的な支援を受けることが心身の回復にとって非常に重要ですが、そのためには被害にあった当事者に寄り添い、適切にサポートできる支援者の存在が必要不可欠となってきます。

本講座は、性暴力被害にあった当事者とつながり、心と体の回復に向けて、寄り添いサポートする支援員（アドボケーター）を養成するための講座です。

「性暴力救援センター・大阪 SACHICO」において、または「性暴力被害者支援センター・ひょうご」において、支援員（アドボケーター）として活動するためには、この「基礎」講座を修了することがファーストステップとなります。皆さまのご参加をお待ちしています！

（支援員として活動を希望する場合は、「基礎」講座後にそれぞれの団体がおこなう「実践講座」を受講することが必要です。詳細はオリエンテーションでご説明いたします。）

実施日 2015年 9月22日(火・祝)スタート(全15講座)

日程と講座内容の一覧は、裏面をご覧ください。

水曜日 昼の部 : 午後2時～4時30分

夜の部 : 午後6時～8時30分

9月22日・10月11日のみ 昼夜合同 : 午前10時～午後4時30分

会場 大阪府立労働センター（エル・おおさか） TEL: 06-6942-0001
〒540-0031 大阪市中央区北浜東3-14
地下鉄谷町線・京阪電鉄「天満橋」駅から西へ300m

受講料 30,000円（資料代・消費税込み）
※お振込み入金後の返金はできませんのでご了承ください。

定員 昼の部・夜の部 各40名（先着順ではございません。受講申込書の受け付けを8月下旬までおこないます。）

申込み 別紙受講申込書（必ず手書きで記入のこと）をFAXまたは郵送ください。
受講していただける方には、9月初旬に「受講確定書」をお送りします。
（「受講確定書」と共に、受講料入金のための所定の振込用紙をお送りします。）

主催 性暴力救援センター・大阪 SACHICO ウィメンズセンター大阪
共催 性暴力被害者支援センター・ひょうご
ドーン財団（一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団）

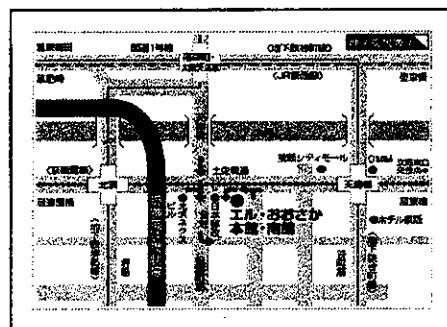
お問い合わせ・お申込み

ウィメンズセンター大阪

〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町2-1-1-123

TEL 06-6632-7011 / FAX 06-6632-7012

Mail wco@wco-net.jp



性暴力被害者支援のためのアドボケーター(支援員)養成 「基礎」講座

内容 (○で囲んだ日は合同講座となります)

会場は全て「エル・おおさか(大阪府立労働センター)」です。昼:午後2時～午後4時30分・夜:午後6時～8時30分

| | 日 | 時 | 講師 | 講座内容 |
|----|------------|-------------------------|----------------------------------|--|
| ① | 9月22日(火・祝) | 10:00～12:30 会場 南1023 | 性暴力救援センター・大阪 加藤 治子 | 様々な性暴力の実態 性暴力救援センター・大阪SACHICO 5年間の活動から |
| ② | 9月22日(火・祝) | 13:30～16:30 会場 南1023 | 性暴力救援センター・大阪 加藤 治子 | 性虐待とは何か～適切な支援に向けて～ 性暴力救援センター・大阪SACHICO 5年間の活動から |
| 3 | 9月 30日(水) | 昼・夜 会場 研修室2 | ウィメンズセンター大阪 | はじめに ～オリエンテーション～ |
| 4 | 10月 7日(水) | 昼・夜 会場 研修室2 | 性暴力救援センター・大阪 原田 薫 | 性暴力とは何か ～強かん神話～ |
| ⑤ | 10月11日(日) | 10:00～12:30 会場 南1023 | カウンセリングオフィス POM 山口 修喜 | 少年に対する性暴力～その正しい理解と支援のあり方～ |
| ⑥ | 10月11日(日) | 13:30～16:30 会場 南1023 | 精神科医 久保田康愛 | トラウマとPTSD ～トラウマからの回復するために必要なこと～ |
| 7 | 10月21日(水) | 昼・夜 会場 南101 | 産婦人科医 楠本裕紀 | 性暴力被害者に対する医療的支援～病院での診察～ |
| 8 | 10月28日(水) | 昼・夜 会場 南101 | 弁護士 雪田樹理 | 性暴力被害者に対する法的支援～法律の実際～ |
| 9 | 11月 4日(水) | 昼・夜 会場 南101 | ウィメンズセンター大阪 | 被害者のこれからと人間関係～被害者家族への支援 |
| 10 | 11月11日(水) | 昼・夜 会場 南101 | ウィメンズセンター大阪 | 支援するということ～アドボケーターとしてのスタンス |
| 11 | 11月18日(水) | 昼・夜 会場 南101 | ウィメンズセンター大阪 | ケースから学ぶ その1 |
| 12 | 11月25日(水) | 昼・夜 会場 南101 | ウィメンズセンター大阪 | ケースから学ぶ その2 |
| 13 | 12月 2日(水) | 昼・夜 会場 南101 | ウィメンズセンター大阪 | ケースから学ぶ その3 |
| 14 | 12月 9日(水) | 昼・夜 会場 研修室2 | HPS認定プロフェッショナル アロマセラピスト 生魚かおり | 支援者のセルフケア ～および、 当事者にも伝えられるリラクゼーション法～ |
| 15 | 12月16日(水) | 昼・夜 会場 南101 | ウィメンズセンター大阪 | ～基礎講座のまとめと今後に向けて～ |

★基礎講座修了者は各団体がおこなう実践講座に進み、「性暴力救援センター・大阪」もしくは「性暴力被害者支援センター・ひょうご」において、アドボケーター(支援員)として活動することができます。そのためには下記の要件が必要です。

1. 基礎養成講座終了後に行われる「実践講座」を受講すること。(活動希望のセンター主催の実践講座の受講となります。)
2. 但し基礎養成講座で4講座以上の欠席がある方は、「実践講座」を受けることはできません。
(支援員になるためには全講座受講が前提で、どの講座も必須の内容です。)
3. 「実践講座」を終え、最終面接を受けていただくこと。
4. 但し「実践講座」で3講座以上の欠席がある方は、面接を受けることはできません。

受講申込書

黒のボールペンで、必ず手書きでお書きください。

受講希望： 昼の部 ・ 夜の部（必ずどちらかに○を付けてください。）

「基礎」講座を受講したい動機

* 「基礎」講座修了後に、「実践講座」に進み、「支援員」として活動することを希望していますか？ いずれかに○を付けて下さい。

・希望する

・希望しない



・「性暴力救援センター・大阪（SACHICO）」での活動を希望

・「性暴力被害者支援センター・ひょうご」での活動を希望

* 「支援員」として活動を希望する場合は、その志望動機

| | |
|--------------------|----------|
| ふりがな：..... | 電話番号： |
| お名前： | FAX番号： |
| 年齢： | メールアドレス： |
| 住所：（郵便番号） | |
| 現在またはこれまでの仕事、活動の内容 | |
| 現在の所属： | |

ご記入いただきました全ての個人情報については厳重に管理し、本講座についてのご連絡等にものみ利用させていただきます。